

➤ 菊地正衡 理事長あいさつ



この度、高坂一憲前理事長の後を受け、理事長に就任しました菊地であります。これまで副理事長として務めて参りましたが、重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。私たち防災士会みやぎの果たすべき役割は平時こそその真価が問われるものと思っております。今期は第3回国連防災世界会議パブリックフォーラムで戴きましたご意見の具現化や郵便局長会様から寄贈されたAEDの活用、みやぎ防災減災円卓会議等における関係団体との連携強化を行うと共に、情報発信を積極的に行い防災士会みやぎの認知度の向上と会員相互に開かれた会にして参りますので一層のご協力方、ご支援をお願い致します。

➤ 児玉敏幸 副理事長あいさつ



この度、副理事長という大役を仰せつかりました児玉です。副理事長就任の要請に際し、実のところ現役の会社員としての業務と兼務となり、積極的且つ精力的に活動して頂いていた前副理事長で新理事長に就任した菊地理事長の後任となる重要なポストをお受けして良いかと大いに悩みました。大変な重責と認識して居りますが、お受けした限りは精一杯防災士会みやぎの認知度向上や会員各位がより活動しやすい環境作り等、菊地理事長及び理事各位と協力して務めて参りますので何卒皆様のご協力、ご支援を宜しくお願い致します。

➤ 役員を選任

活動内容の多様化、講演等の依頼が増加したことや活動の幅出しなどを積極的に進めるために理事、監事を増員しました。副理事長には児玉理事が就任、須合理事は監事に転任していただきました。監事は佐藤監事との2名体制になります。

新しく理事に佐藤美嶺氏、鈴木正規氏、渡邊義春氏が選任されました。また、総会での決議のとおりに、郵便局長会様から1名就任いただきました。新しく就任された方々をご紹介します。

 理事 佐藤 美嶺 〔新任〕	①仙台市青葉区 ②山形県 ③手芸、旅行、自然遊びなど。最近茶道を習い始めました。④防災という同じ目的を持ったみなさんと、ネットワークを広げながら活動したいと思い入会させていただきました。⑤仙台市周辺の乳幼児親子を中心に、防災・減災に関する講座やワークショップなどの講師をしています。2014年日本災害食学会最優秀賞受賞、監修著に「もしものときの『あんしん』持ち出しノート(技術評論社)」。 小さな子どもがいるため活動に制約はありますが、お役に立てるよう頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。	理事 鈴木 正規〔新任〕  ①仙台市宮城野区 ②埼玉県春日部市 ③スキー、旅行、読書 ④水災害に関わる仕事に携わっていますが、その成果が住民に伝わって活かされているのだろうか？と感じ、防災士として間を埋めることができないものかとおもひ入会しました。 ⑤土木屋です。施工はしていません。河川の技術者として、調査・計画・解析・設計・評価等に関わることをしていますので、水災害系が得意分野となります。 どうぞよろしくお願いいたします。
 理事 渡邊 義春 〔新任〕	①宮城郡七ヶ浜町 ②出身地も住まいと一緒に ③趣味、遊びは、アンティーク時計収集と映画鑑賞です。④入会動機は、私自身東日本大震災の被災者で、実母と家を流失しました。その経験から、何か災害の防止復旧に関する活動に携わり、その一助となればと思い入会しました。⑤その他としては、大学職員として、足掛け30年間学生指導に携わっており、その他PTA活動も宮城地区連合会会長、宮城県連合会理事の要職も経験しております。	※以下の情報を書いていたいただきました。 ①は、お住まい ②は、出身地 ③は、趣味、遊び等 ④は、入会動機 ⑤は、その他として今までの経験等を書いていたいただきました。 

➤ 内ヶ崎 慎 副理事長あいさつ



この度、副理事長の大役を仰せつかりました富谷日吉台郵便局長の内ヶ崎と申します。どうぞよろしくお願いいたします。これまで、「防災士会みやぎ」のみなさまとは賛助会員の立場で、防災士機構10周年記念行事のお手伝いや、減災絵本「リオン」への支援、AEDの支援等でお世話になりました。まだまだ未熟者でございますが、今後は副理事長の立場で、会員拡大の取組みや、郵便局長会とのパイプ役として、防災士会みやぎの発展のために努めてまいりたいと考えておりますので、ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

『平成27年度定時総会』を開催

平成27年度定時総会は、平成27年6月6日（土）13時15分からみやぎNPOプラザで開催されました。正会員総数61名中本人出席22名、委任状提出者22名（内書面決議14名、委任状8名）の計44名で総会は定数を満たし成立。議長に児玉敏幸会員が選任され議事の審議を行い、全議案とも賛成多数で承認可決されました。

◆第1号議案「平成26年度事業報告承認並びに業務監査報告の承認の件」

出席会員から現在の繰越金は3年前の決算が反映されているので過去の決算について糾したいとの質問が出されたが、各年度毎に総会で承認されているとの会場の意見があり、採決の結果賛成多数で原案通り承認可決した。

◆第2号議案「平成26年度決算報告承認並びに会計監査報告承認の件」

出席会員から大崎市との講師派遣契約の内容について質問があり、事務局から答弁ののち、採決の結果、賛成多数で承認可決した。

◆第3号議案「平成27年度事業計画(案)承認の件」

出席会員から他の防災関係機関との連携を組んだ防災訓練ができないか。県と使途で防災リーダー認証方法の違いがあるが統一できないか。自己啓発のために会員の得意分野の情報共有、交換できないか。また、県境を越えた火山噴火対策についてマスコミを巻き込んだ勉強会をすべきだ等の意見が提起され、採決の結果、賛成多数で本議案は承認可決した。

◆第4号議案「平成27年度収支予算(案)承認の件」

賛成多数で承認可決した。

◆第5号議案「定款一部変更承認の件」

賛成挙手20名、委任22名合計42名の賛成を得て、出席者4分の3以上の賛成を得て承認可決した。

◆第6号議案「会費規程の制定承認の件」

出席会員より第3条2項の学生の定義を「各種専門学校生など学校に在籍している者（職に就いている者は除く）」に修正すべきとの提案があり、提案通り修正のうえで承認可決した。

◆第7号議案「旅費等支出規程の制定承認の件」

第5条の重複を削除すべきとの指摘があり、重複ヶ所を削除することで承認可決した。

◆第8号議案「役員選任承認の件」

出席会員から保田真理会員を理事に推薦するとの動議が出されたが、審議の結果本動議は否決され、続いて事務局案の採決の結果、賛成多数で承認可決された。

新任は、(理事)佐藤美嶺、鈴木正規、渡邊義春、(監事)須合孝雄の各氏です。

なお、(理事)菊地正衡、西村健一、児玉敏幸、菅原純一、(監事)佐藤和弘氏は重任です。

また、当会の賛助会員としてご協力いただいております東北郵便局長会様から理事をお願いすることについても承認されました。

『蔵王山と東北の活火山』 と題して研修会を開催

定時総会終了後の6月6日(土)15:30から仙台管区気象台
気象防災部火山監視・情報センター火山調査官の稲葉俊英
様を講師にお招きし『蔵王山及び東北の活火山について』と
題してお話をいただきました。

御嶽山の噴火を受けて、全国の火山監視体制が一層強化
され、昨年来、蔵王のお釜が白濁するなど蔵王山噴火への
備え、火山防災協議会の発足、ヘルメット、飲料水の配備な
どが急ピッチで進められております。この様な中、多忙を極め
る稲葉様に講師をお願いし、最近の対応状況等についてお
話をさせていただきました。



地元宮城県防災士会としても圏域における火山
活動の動向など大変貴重はお話でした。
蔵王山には、各種の調査機器が設置され、24時
間体制で監視されている事が判りました。地震
計はもとより空振計、熱映像カメラや空からの監
視など多様な手段を使っています。今回初めて
聞く言葉ですが、GNSS(Global Navigation
Satellite)による観測をしているそうです。これは
GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す
呼称なそうです。

プロジェクト活動状況

◆今年度は、「絵本事業プロジェクト」を改め「キッズ事業プロジェクト」に変更しました。

これは、先の第3回国連防災世界会議パブリックフォーラムで皆様から頂きましたご意見を具現化し、絵本だけに
留まらず、子ども達に関わる防災・減災活動へと発展していきたいと考えて変更しました。
平成26年度の活動概況は下表のとおりです。

絵本事業PT	短期事業PT	研修事業PT	受託事業PT
★平成26年度は、減 災絵本「リオン」の在庫 がなかったことなどか ら、利府町や東二番町 幼稚園など6件の「リ オン」読み聞かせを行 いました。27年度は増刷 しましたので新たな展 開をしていきたいと考 えています。	★大崎市様との講師派遣契約に基 づき18件という多くの防災訓練における 講師を派遣しました。大崎市様以外に も大郷町中央公民館や学校での防災 授業やHUG研修などを行いました。 課題は、県内各地域からの支援要請 が少ないことですので、皆様の居住区 域での防災訓練等へ参加したいと考 えております。是非情報がありましたら ご連絡願います。	★総会時の研修会、及び HUGスキルアップ研修会 を開催、また、中心はNHK 仙台放送局のゴジだっ ちゃでの「備えっぺみや ぎ」に毎月出演しました。 27年度はこのゴジだっ ちゃは無くなりましたので 新たな方法を検討します。	★県業務の受託 提案を行いました が、落選となりま した。27年度は広 告をチェックする などチャンスの獲 得に努めていき ます。

入退会者のお知らせ

◆平成26年12月以降の入退会者は以下のかた方です。

□入会者《 7名 》

○H27.5.22 嶺岸 昭さん 仙台市太白区
○H27.5.19 庄司 浩さん 仙台市青葉区
○H27.1.9 柿沼 徹さん 仙台市青葉区
○H27.3.3 佐藤 敏光さん 七ヶ浜町
○H27.2.2 所 主税さん 仙台市太白区
○H27.5.29 日野 忠行さん 塩釜市

○H27.7.20 内ヶ崎 慎さん 富谷町

□退会者《 5名 》

○H27.2.26 高橋 邦哉さん
○H27.3.1 高橋 英彦さん
○H27.3.16 浅野 豊明さん
○H27.3.31 小野寺 淳一さん
○H27.3.31 山岸 望さん

プロジェクトメンバーを募集します！

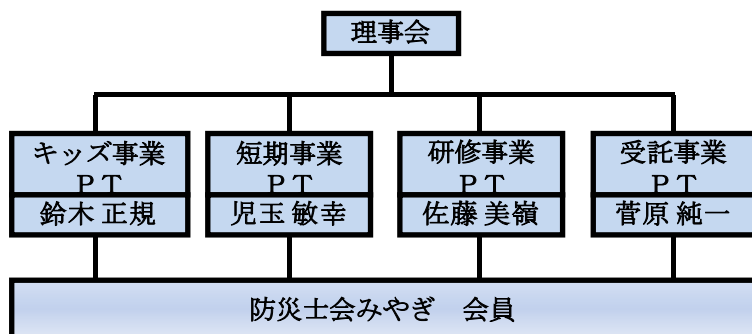
◆平成27年度は、絵本事業を発展させ、キッズ事業として絵本を中核とし第3回国連防災世界会議パブリックフォーラムで戴いた意見等を踏まえて幼児、児童向けの防災・減災の取り組みを展開します。

◆是非、プロジェクトに入って活動してみませんか。プロジェクトは複数でも構いません。

また、プロジェクトに入っていないくてもその都度、参加されてもOKです。

基本的に26年度のメンバーはそのまま継続とさせていただきますので変更する方も事務局メール迄連絡

ください。◆**随時受け付けます。**



※ 各PT下段の氏名は、PTリーダーです。

◎**キッズ事業PT**：読み聞かせ会、講演会、絵本イベントなどに関わる事業。（企画、運営、講師の人選、会場設営等）

◎**短期事業PT**：講演、被災地案内、防災イベント参加、防災訓練参加等、1日ないし数日で終わる事業。（企画、対外交渉、講師の人選、講演費の設定、会場設営等）

◎**研修事業PT**：会員・一般市民を対象に研修会、講習会、メディア出演などの事業。（企画、運営、講師の人選、会場設営等）

◎**受託事業PT**：市・県その他の委託事業等の対応。（関係機関との協議、講師の人選、講演費の設定、会場設営等）

災害時の情報提供者の募集について

◆当会では、NHK仙台放送局との間で災害時における災害情報提供の覚書を交わしております。

➢ これは、東日本大震災の教訓を踏まえ、会員のみなさんからお住い地域の被害や避難の状況について、無理のない範囲でNHKに情報を提供するものです。現在、17名の方が登録されています。

➢ 協力していただける方には、あらかじめNHK側のメールアドレスやファックス番号をお知らせし、災害状況をお伝えするものです。情報は、メールやファックスで提供するものですが、災害状況によっては、NHKから被害や避難の状況を探ねる場合があります。

➢ ご協力いただける会員の方は、事務局メールでお知らせください。昨年登録された方は継続になります。

スキルアップ研修会のテーマ調査

◆総会で説明しました通り、今年度は会員のスキルアップ研修を企画致します。

実施して欲しいテーマがあれば事務局までご連絡ください。

希望が多いテーマについて研修会を開催致します。

開催は、年4回程度考えています。

◆**希望締切日** **随時受付**

みやぎ防災・減災円卓会議

◆当会の顧問であります東北大学の今村先生から防災に関わる産学官の横の繋がりが重要だ。防災士会みやぎに是非協力して欲しいとの要請が昨年にあり、今回、当会も仲間に入れて頂くことになりました。

関係する団体等との情報を密にし、連携を図って地域における防災・減災に一層貢献していきます。

〔右はH27.4.25河北新報記事です。〕



スキル
UP!!



第3回国連防災世界会議パブリック・フォーラム 報告



◆平成27年3月15日に第3回国連防災世界会議パブリックフォーラムで減災絵本『リオン』の活動について発表を行いました。みなさまのご協力ありがとうございました。その様子を写真特集します。

◎特別コーディネーター：菅原純一さん(理事)

◎発表者：黒田典子さん

◎司会進行：鈴木正規さん

リーダーのコメント

- 公募で募った16人のメンバーでプロジェクトチームを12月に立ち上げ、『減災絵本「リオン」活動報告セミナー』の構想を夜遅くまで検討に検討を重ね、3月15日の発表会を迎えました。
- 広報活動は思いつく全てを行い、当日の会場は予想を上回り立見が出るほどでした。
更に、同時に行ったUstreamでの動画配信サービスの視聴者は約80人と驚きでした。
- セミナーは発表者の分かりやすい語り口でこれまでの活動報告や読み聞かせの実演を行い、続いた意見交換会は、外国人を含め全国各地の参加者から活発かつ有意義な意見や提案があがり、セミナーの目的を遂行できたと実感しました。これはアンケート調査による多くの参加者から「良かったよ」との評価を得ることができたことで裏付けられたと考えます。
- セミナーの波及効果として、仙台管区气象台始め多くの団体から連携のオファがありました。これをチャンスと捉え、全会員が力を合わせ、防災士会みやぎの新たな一歩として活かしていければと考えます。改めてプロジェクトチームメンバーの皆様お疲れ様でした。



会員の交流

◆各プロジェクトで活躍されているみなさんからイベントに参加しての感想や講演するにあたって心掛けていること、困ったこと、やって良かったことなどを自己紹介を交えて書いて頂きます。

仙台市青葉区
佐藤 美嶺さん



参加事業：短期PTセミナー講師
親子を対象に、「ママの立場で考える防災・減災」というテーマでお話しました。

“具体的で日常生活の一部にできる”備えを提案しています。「早速実践してます」という声为本当に嬉しいです。



◎お子さまを中心にママの立場で幅広く活動をされており、忙しい中、今年は理事に就任していただきました。

涌谷町
富田敏夫さん



年に数回の講話をしますが、私は消防大学本科卒で現職時代は県庁消防関係課に永くいたので、話の内容は理論的な事よりは防災の事前の準備なり発災後の対応が誰でも簡単に直ぐ実践出来るように、過去の災害経験を活かして現物を見て貰いながら話を進める様に工夫をしております。



◎元支部長として当会を牽引していただきました。防災・防火のグッズを持参し参加者にわかりやすいお話をいただいております。

角田市
阿部 和子さん

◎学校の先生として消防署等とも連携して、生徒達に防災・減災そして心肺蘇生AEDの使い方など積極的に活躍されています。



《自分の命を守ってこそ、他人の命を守れる》

そために知識と技術をみにつけることが、これから子どもたちに必要な事と考え、防災食作りや防災の緊迫感の体験など月1回程度に取り組んでいる。

また、三年生全員に消防署と連携し、救命講習認定を取得させることも実施。自信としての財産とさせている。保育所実習においても防災踊りなどを幼児に伝えている。

